

令和4年度

# 小・中学生フォーラム in 西早稲田中学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

6月30日（木）、西早稲田中学校（戸山3-20-2、校長：塚本桂子）の3年1組35名、2組35名、3組32名、4組35名が、「インターネット・SNSの使い方」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

上記のテーマのもと、まず導入として、友達同士のSNS上でのトラブルに関する内容の寸劇が行われました。その後、寸劇をもとに、登場人物たちがどうすればよかったのかについて、各クラスの代表が意見を述べ、他の生徒たちからも意見を募りディスカッションをしました。

また、事前に生徒たちにとってアンケートの結果をもとに、SNSやインターネットの長時間使用を防ぐための解決策を話し合いました。生徒たちからは「時間制限をする」「親に渡す」「やるべきことが終わってから使えるようにする」などの意見が出ました。最後に区長から、「情報自体は正しくてもどう伝わったのかが分からない、というのがSNSでのコミュニケーションでは大きな問題だ。スマートフォンなどはあくまで道具で、道具に自分が使われないようにしてほしい」と話がありました。

生徒たちは、和気あいあいとしながらも自分の意見をしっかりと持って発言して、時には白熱した議論になる場面もありました。自分たちに身近で、実際に気になっているテーマについて話することができた、有意義なフォーラムとなりました。

